



register and win!
www.karcher.com

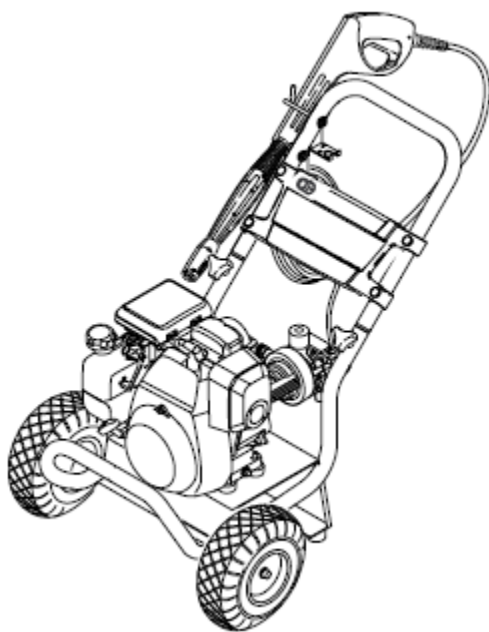


KÄRCHER

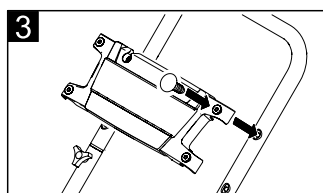
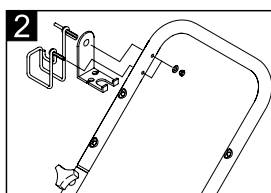
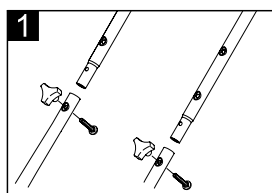
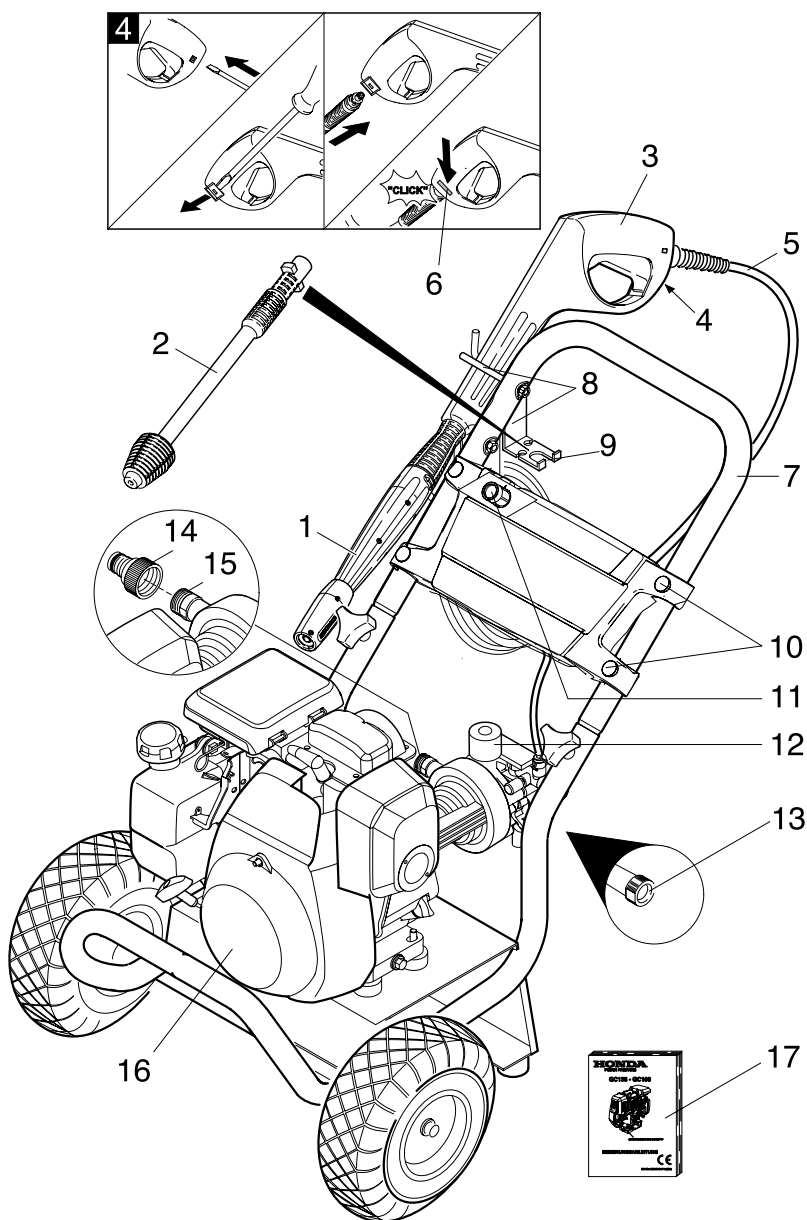
G 7.10 M

日本語

3



9.139-229.0 03/08



お客様各位



ご使用前にこの取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書は、本機を後日使用される場合や他人に譲渡される場合に備え、大切に保管しておいてください。

目次

機械の図／納品 内容	2
一般のご注意	3
安全上のご注意	4
取扱い	6
お手入れとメンテナンス	8
修理の手引き	9
仕様	10
CE宣言	10

一般のご注意

危険の段階

△ 危険

この表示の注意事項を守らないと、大けがや死亡事故が生じる差し迫った危険を示しています。

△ 警告

この表示の注意事項を守らないと、大けがや死亡事故の恐れがある危険な状態を示しています。

注意

この表示の注意事項を守らないと、軽傷を負うか、物品に損害を与える恐れがある危険な状態を示しています。

記号の説明



本機の表面には熱を帯びる部分があり、触れるとやけどの恐れがあります。

注意を守って使用する

本高圧洗浄機は、ご家庭でのみご使用ください：

- 機械、車、建築物、工具、建物の正面、テラス、園芸用具などに高圧の水(必要に応じ洗剤を加えて)を吹き付けて洗浄する場合。
- ケルヒャーにより使用の認められたアクセサリー、交換部品および洗剤を使用。
洗剤に添付された注意書きをご参照ください。

環境保護



梱包資材は、リサイクルできます。包装は家庭ごみとして捨てず、資源ごみとして再利用しましょう。



使用済みの古い機械には、リサイクルできる貴重な資源が含まれています。ですから使用済みの古い機械は、適当なごみ収集システムにより廃棄処分されるようお願いします。

保証

どの国でも、弊社の担当販売会社による所定の保証条件が適用されます。万が一お買い求めの機械が故障したとき、材料や製造工程の不具合が欠陥の原因である場合は、保証期間中は無償で修理いたします。保証期間中に修理が必要になった場合は、お買い求めになったお店または最寄りの弊社の正規顧客サービス代理店（住所は裏面参照）にレシートをお持ちの上お問い合わせください。

安全上のご注意

△ 危険

- 爆発の危険がある場所での使用は禁止されています。
 - 危険な区域（たとえばガソリンスタンド）での使用に当たっては適用される安全規則にご注意ください。
 - 機械を室内で使用する場合には十分な換気や排気を行ってください（ガス中毒の危険）。
 - たとえば安全のための部品、高圧ホース、トリガーガンなどの重要な部品が破損している場合には機械を使用しないでください。
 - 高圧ホースは、毎回使用前に損傷がないか点検します。損傷した高圧ホースは直ちに交換してください。
 - 水の高圧噴射は、誤って使用すると危険な場合があります。
 - 人や動物、使用中の電気器具または本装置自体に向けて水を吹き付けしないでください。
 - 衣服や靴を洗淨するために他人や自分に向けて水を吹き付けしないでください。
 - 健康に害のある物質（たとえばアスベスト）を含むものには水を吹き付けしないでください。
 - 車のタイヤ／タイヤのバルブは、高圧の水の吹付けにより損傷し破裂することがあります。その前兆は、タイヤの変色です。損傷した車のタイヤ部品／タイヤのバルブは命に危険を及ぼします。洗淨の際には少なくとも30 cmの間隔を維持してください！
 - 溶剤を含む液体または希釈していない酸や溶剤は、絶対に吸引しないでください！それにはたとえばガソリン、塗装シンナーまたは灯油が含まれます。噴霧すると非常に引火しやすく、爆発性があり、有毒です。アセトン、希釈して
- ない酸や溶剤は、機械に使用されている材料を傷めますのでご使用はお控えください。
- 本取扱説明書に示されている燃料のみご使用ください。不適当な燃料の場合は、爆発の危険があります。
 - 燃料がこぼれた時には、高圧洗浄機を運転せず、機械を別の場所に移動させ、火花の発生を避けるようにします。
 - 火のある場所やストーブ、暖房用ボイラー、温水器などで、種火または火花が発生する可能性のあるものの近くに燃料を保管したり、こぼしたり、使用したりすることはおやめください。
 - 給油時や燃料を保管している場所での喫煙および火の使用は避けてください。
 - タンクに燃料の入れすぎを避け、注入口まで燃料が達しないようにします。
 - 燃料の補給は、換気の行き届いた場所だけで、エンジンを止めて行います。ガソリンは、非常に火災の危険が高く、特定の条件の下では爆発性があります。給油が終了した後は、燃料タンクのふたがしっかりとしまっていることを確認します。
 - 燃料がたびたび、または長期にわたり皮膚に接触すること、および揮発した蒸気を吸引することを避けます。
 - 引火しやすい物質や材料を、マフラーから遠ざけてください（最低2m）。
 - マフラーなしでエンジンをかけないようにし、定期的にエンジンの点検・掃除を行い、必要であれば交換します。
 - 排気装置に無線受信機が装備されていない場合は、森林、灌木、草地でエンジンをかけないようにします。

- 調整作業以外は、エアフィルターや吸引口の上のカバーを外した状態でエンジンをかけたままにしないでください。
- エンジンの回転数を増加させる作用があるかもしれない調整スプリングや調節バーまたは他の部品の位置変更を行わないでください。
- やけどの恐れあり！熱したマフラー、シリンダーまたは冷却用グリルに触れないでください。
- 動いている、または回転している部品のそばに絶対に手足を近づけないでください。

△ 警告

- 高圧ホース、付属品およびカップリングは機械の安全のために重要です。メーカーが推奨する高圧ホース、付属品およびカップリングのみをご使用ください。
- この機械は、身体的、感覚的、または精神的制約(障害)のある方(子供を含む)あるいは経験および／または知識に乏しい方のご使用には適していません。そのような方が使用される場合には、安全を監視する人がいるか、その人から機械の使用法の指導を受けなければなりません。子供はこの機械で遊ばないように、監督されていなければなりません。
- ユーザーは、規定どおり正しく本機をご使用ください。その際使用場所の状況を考慮し、作業は周囲の人々に注意して行います。
- 聴力障害の危険性 本機を使って作業する場合には、必ず適当な防音措置(耳栓)をしてください。
- 他人が周囲にいる場合には、その人が防護服を着用している場合を除き、機械の使用をおやめください。
- 水や汚れがはねかかるとのを防ぐため、適当な防護服や防護眼鏡を着用してください。

- 本機械の使用中は、人に損傷を与えないよう、たとえば架台やそれに類似したものの上に置かないようにします。

- 機械を長時間使用すると、振動により、手の血行障害を招くことがあります。

さまざまな要因に左右されるため、一般に適用される使用継続時間を指定することはできません。

- 個人的な体質により血行の悪い人（手がよく冷たくなる、指がびりびりする）
- 周囲の温度が低い
手を保護するために温かい手袋を着用する。

- 継続運転よりは、休息しながら運転を行う方が良い。

定期的に長時間本機を使用する場合、頻繁に該当する症状が現れる（たとえば指がびりびりする、指が冷たい）ようであれば、医師の診断を受けることをお勧めします。

注意

- 破損を防ぐため、塗装された表面を洗浄する場合には、最低30 cmの間隔を保ちます。
- 機械を動かしている限り、決して放置しないようにします。
- 電流が通っているすべての部分に、吹き付けた水がかからないように保護します。
- たとえばエンジン、車の床の裏側の洗浄のように油を含む廃液が生じる洗浄作業は、必ずオイル分離機のある洗浄場所で行うものとします。
- 本機は、装置メーカーが供給または推奨する洗剤の使用を前提として開発されています。他の洗剤または化学製品の使用により、機械の安全性を損ねることがあります。

安全装置

注意

安全装置はユーザーの保護に役立つものですから、これに変更や、操作を加えないでください。

トリガーガンのインターロック

インターロックでトリガーガンのレバーがロックされ、誤って機械がスタートするのを防ぎます。

ポンプのサーモバルブ

サーモバルブはポンプが過熱するのを防ぎます。

循環運転により水は温められます。水の温度が60℃になるとサーモバルブが開き、湯を排出します。

取扱い

機械の説明

箱を開けたとき、中に入っている付属品に損傷や不足がないかお確かめください。輸送による損傷があった場合にはお買い求めになったお店にご連絡ください。

2ページの図参照

1. 圧力調整器付バリオスプレーランス (Vario Power)
2. 回転ブラシ付バリオスプレーランス
3. トリガーガン
4. トリガーガンのインターロック
5. 高圧ホース
6. 高圧ホース用クリップ
7. 運搬用ハンドル
8. トリガーガンの収納ホルダー、高圧ホースの収納ホルダー
9. バリオスプレーランスの収納ホルダー
10. ホースリールの固定具 (オプション)
11. 洗剤用サクションホース (フィルター付)
12. サーモバルブ
13. 高圧接続口
14. 水道接続カップリング
15. ストレナー付水道接続口
16. エンジン；詳細はエンジンメーカーの取扱説明書参照
17. エンジン取扱説明書

特別付属品

特別付属品により機械の使用範囲が拡大します。詳細は最寄りのケルヒャー販売店にご相談ください。

ご使用開始前

分解された同梱の部品を、ご使用開始前に取り付けてください。

2ページの図参照

図 1

→ フレームに運搬用ハンドルを固定します。そのためにネジ穴を合わせ、ネジを差し込みナットで固定します。

図 2

→ 付属品の収納ホルダーを組み立てます。

図 3

同梱のプラスチック鉋でフロントプレートを取り付けます。

図 4

→ 高圧ホースのクリップをトリガーガンから引き出します (たとえば小さなドライバーで)

→ 高圧ホースをトリガーガンに差し込みます。

→ きちんとはまるまでクリップを押し込みます。高圧ホースを引っ張って、安全に取り付けられていることを確認します。

給水

現行の規定により、本機はシステム分離機なしに直接上水道網を利用して使用することが禁止されています。ケルヒャー社の適切なシステム分離機またはEN (ヨーロッパ規格) 12729のタイプBAに準拠したものをご使用ください。

参考：汚染した水は、高圧ポンプや付属品を損なうことがあります。その防止のためケルヒャーの水フィルター (特別付属品、注文番号4.730-059)の使用を推奨します。



水道管からの給水

水道会社の規定にご注意ください。
接続値は、型番附表／仕様を参照。

- 市販のカップリング付の、繊維で補強した水ホース（この機械の納入枠外）をご使用ください(直径最低1/2インチまたは13 mm;、長さ少なくとも7.5 m)。
- この機械に付いている水道配管接続用のカップリングを、回して固定します。
- 機械のカップリングにホースを差し込み、給水管に接続します。

容器の水を吸い上げる

この高圧洗浄機は、逆流防止弁付ケルヒャーサクシオンホース（特別付属品、注文番号4.440- 238）により、たとえば雨水貯水容器や池の表面からの自吸（最大汲み上げ高さ、仕様参照）に適しています。

- 逆流防止弁付ケルヒャーサクシオンホースに水を満たし、水接続部に取り付け、雨水貯水容器に掛けます。
- 高圧ホースを、機械の高圧接続部から外します。
- 機械の空気を抜きます。高圧ホースを接続せず、気泡が発生することなく水が高圧接続部から出てくるまで機械を動かします。機械を停止し、高圧ホースを接続します。

ご使用開始

注意

水道の栓を閉じたまま高圧洗浄機を使用することは、絶対におやめください。水なしの運転は、高圧ポンプの故障を招きます。

注意

本機は、エンジンオイルなしで納品されています。最初のご使用開始前にエンジンオイルを充填してください。

- 燃料タンクに給油し、オイルレベルを点検します。
エンジン取扱説明書参照
- 高圧ホースを、本機の高圧接続部につなぎます。
- バリオスプレーランスをトリガーガンに差し込み、90°回転させることにより固定します。
- 水道の栓を全開します。
- エンジンを始動させます。
エンジン取扱説明書参照

運転

△ 危険

高圧ノズルから吹き出す水は、トリガーガンに反発力を生じさせる作用があります。安全な足場で作業するよう心がけてください。トリガーガンとバリオスプレーランスはしっかりと持ちます。

- トリガーガンのレバーのロックを解除します。
- レバーを引けば、機械のスイッチが入ります。

回転ブラシ付バリオスプレーランス
頑固な汚れ用 洗剤を使用する作業には適していません。

洗剤を使用する作業

それぞれのお掃除の用途に適した、ケルヒャー洗浄・洗剤プログラムをお勧めします。ご相談やお問い合わせをお待ちしております。

- 圧力調整器付バリオスプレーランス (Vario Power) をご使用ください。
- バリオスプレーランスを、„Mix“の位置まで回します：
参考：これにより運転中洗剤液が吹き付ける水に混入します。
- 洗剤液の吸入量を、洗剤フィルターで調整します。
 - 普通: 真中の位置
 - 多い: „+“の位置
 - 少ない: „-“の位置

- 洗剤用サクションホースを洗剤の入った液の容器に掛けます。

推奨される洗浄法

- 少量の洗剤を乾いた表面にスプレーし（乾かさないように）作用させます。
- 溶け出した汚れを高圧噴射により、洗い落とします。

運転を中断する

トリガーガンのレバーを放します。

参考：トリガーガンのレバーを放すと、エンジンは空運転の回転数で稼働を続けます。それによりポンプ内の水が循環し、加熱します。これが最高許容温度(60℃)に達すると、サーモバルブが開き温水が流れ出します。

- トリガーガンのレバーをロックします。
- トリガーガンを収納ホルダーに収納します。
- 作業の中断時間が長い（5分以上）の場合は、さらにエンジンを止めます。

運転を終了する

注意

高圧ホースは、装置に圧力がかかっていない場合にのみ、トリガーガンまたは機械から取り外します。

- 洗剤を使用して作業した後：サクションホースを澄んだ水の入った容器に掛け、バリオスプレランスを取り外した機械にスイッチを入れ、約1分間きれいにすすぎます。
- トリガーガンのレバーを放します。
- エンジンを停止します。
エンジンの取扱説明書参照
- 水道の栓を締めます。
- 装置の残留圧を除去するため、トリガーガンのレバーを押します。
- 機械を給水口から外します。
- トリガーガンのレバーをロックします。

- トリガーガンをその収納ホルダーに入れます。
- 高圧ホースをその収納ホルダーに掛けます。

運搬

△ 警告

揮発した、またはこぼれた燃料は引火することがあります。機械は、燃料がこぼれるのを避けるため、水平に保って運んでください。

お手入れとメンテナンス

△ 警告

すべてのお手入れやメンテナンス作業は、始める前に機械を停止させ、エンジンを冷却させてから行います。誤ってエンジンがかからないよう、点火プラグを抜いておきます。危険を避けるため、修理や交換部品の取り付けは、正規の顧客サービス代理店のみが実施するものとします。

ポンプのメンテナンス

ポンプはメンテナンスの必要がありません。

エンジンのメンテナンス

- 機械を平らな面に設置します。
- エンジンの保守作業は、エンジンメーカーの取扱説明書の指示に従い実施します。

タイヤの圧力を調整する

△ 警告

- タイヤの空気充填圧を修正する前に、車輪の4つのネジがしっかりと締まっているか点検します。
- タイヤの空気充填圧を修正する前に、コンプレッサーの減圧器を170 kPa (1,7 bar) に設定します。
- タイヤの空気充填圧は、170 kPa (1,7 bar) を越えてはなりません。

保管

長期間の保管の前、たとえば冬季

- 機械の水を完全に抜きます。高圧ホースを接続せず、給水接続なしに機械のスイッチを入れ（最高1分間）、高圧接続部から水が出てなくなるまで待ち、機械を停止します。
- 洗剤用サクシオンホースのフィルターを取り外し、流水で洗浄します。
- 水道配管の接続部のストレーナーをペンチで取り出し流水で洗浄します。

凍結防止

注意

機械および付属品の凍結を防止します。機械の水を完全に抜き取らなければ、機械および付属品が壊れてしまいます。

損害を避けるために：

- 機械および全ての付属品は、凍結の恐れのない場所に収納します。

交換部品

ケルヒャー純正部品のみをお使いください。交換部品の一覧は、この取扱説明書の最後にあります。

修理の手引き

小さな故障は以下の一覧により、自分で修理することができます。ご不明の点は、正規の顧客サービス代理店にご相談ください。

洗浄機が動かない

- エンジンメーカーの取扱説明書の指示をご覧ください！

洗浄機に圧力がかからない

- バリオスプレーランスの設定を確認してください。
- 機械の空気を抜きます：高圧ホースを接続せず、機械のスイッチを入れ、高圧接続部から気泡のない水がでてくるまで待ちます。機械を停止し、高圧ホースを再び接続します。

- 給水を点検します。

- 水道配管の接続部のストレーナーをペンチで取り出し流水で洗浄します。

- 過電流バルブがふさがっている：トリガーガンのレバーを何回も操作します。

圧力の大きなバラツキ

- 高圧ノズルを掃除します：ノズルの穴の汚れを針で除去し、先から水ですすぎます。
- 給水量を点検します。

洗浄機に漏れがある

- 機械のわずかな漏水は、技術的な理由によるものです。強度の漏水は、正規の顧客サービス代理店に修理を依頼してください。

洗剤が吸引されない

- 圧力調整器付きのバリオスプレーランス(Vario Power)をご使用ください。バリオスプレーランスを„Mix“の位置まで回転します。
- 洗剤用のサクシオンホースのフィルターを掃除します。
- 洗剤用のサクシオンホースに折れている箇所がないか点検します。

仕様	
エンジン	Honda GC 160
排気量	160 cm ³
詳細はエンジン メーカーの 取扱説明書参照	
水道接続	
給水温度(最高)	40 °C
給水量 (最小)	10 l/min
給水圧 (最大)	1.2 MPa
吸引の高さ	0.5 m
性能データ	
動作圧	14 MPa
最大許容圧	16 MPa
吐出量、水	7.9 l/min
吐出量、洗剤	0.3 l/min
トリガーガンの反発力	26.5 N
手・腕の振動値 (ISO 5349)	3.1 m/s ²
音圧水準	90 dB(A)
L _{pA} (EN60704-1)	
音圧能力水準	104 dB(A)
L _{WA} (2000/14/EG)	
寸法	
長さ	835 mm
幅	580 mm
高さ	800 mm
重量	28 kg
タイヤ圧 (最大)	172 kPa

予告なく技術的変更が行われることがあります！

CE-宣言

以下に説明する機械が、その仕組みと構造および当社で販売している製品モデルにおいて、該当するECの基本的安全および健康の要求のガイドラインに合致していることをここに宣言します。当方と合意なく機械を変更する場合は、この宣言は無効となります。

製品 高圧洗浄機

型番: 1.194-xxx

該当するECガイドライン：

98/37/EG

2006/95/EG

2004/108/EG

2000/14/EG

適用される統一規格

EN 60335-1

EN60335-2-79

EN50082-2: 1994

適用される国内規格

CISPR 12

適用される適合性評価

方法：

付録V

音圧能力基準 dB(a)

測定値 103 dB(A)

保証値 104 dB(A)

署名者は、会社執行部の委託および全権委任によりこれを執り行うものである。



H. Jenner **S. Reiser**

Alfred Kärcher GmbH & Co. KG

Alfred - Kärcher - Str. 28 - 40

D - 71349 Winnenden

Tel.: +49 7195 14-0

Fax: +49 7195 14-2212

